

2014（平成26）年度 「ナラティブの響きあいによる知の創造」

はじめに 学校長 松川 利広

【1章】総論

総論Ⅰ 「未来を創る子ども」を育むESD
～ナラティブの響きあいによる知の創造～

資料編

総論Ⅱ 奈良教育大学附属中学校のICT活用事例の報告と今後の展望
～生徒の物語知や学びの変容を目指して～

【2章】各教科等の実践

1. 国語科 「語り」で学ぶ古典学習
－「能楽」「平家物語」の「語り」を通して－ 富山 敦史
2. 社会科 「問い」を鍵に価値を揺さぶる授業のあり方
－「民族とは何か」の授業実践を通して－ 吉田 寛
3. 数学科 図形の証明における子どもの記述の変容分析への視座 吉岡 睦美
4. 理科 理科における学びの意味と自己変容 今辻美恵子
5. 音楽科 音ランゲージのナラティブアプローチ 川合 利幸
6. 美術科 授業構想設計にICTの活用がもたらす効果
－鑑賞授業からの考察－ 長友 紀子
7. 保健体育科 積極的に取り組めるバレーボールの授業
－成功体験を重ねる練習法－ 佐藤 朗
8. 技術科 タブレットPCを活用したものづくり構想 葉山 泰三
9. 家庭科 食生活の授業について考える 中嶋 たや
10. 外国語（英語）科 英語の授業におけるICT活用の可能性を探る
－デジタルとアナログの使い分け－
. . . . 奥原 牧・松田 孝史・岸田みなみ

【3章】特別支援学級の実践

特別支援教育 なかまと読む物語教材
－他者のことばと出会い自分を見つめる国語の授業－
. . . . 小倉 智子・大谷 佳子
福嶋 祥暁・金川 実奈

【4章】資料 2013年度教育研究会 講演録

- (1) 沈黙が語る言葉 ～出会いと対話と物語～
吉田敦彦 氏 大阪府立大学大学院社会学研究科教育福祉学類（地域保健学域）研究科長
- (2) 学びの意味に出会うICT活用
小柳和喜雄 氏 奈良教育大学教職大学院教授

おわりに 副校長 谷口 尚之